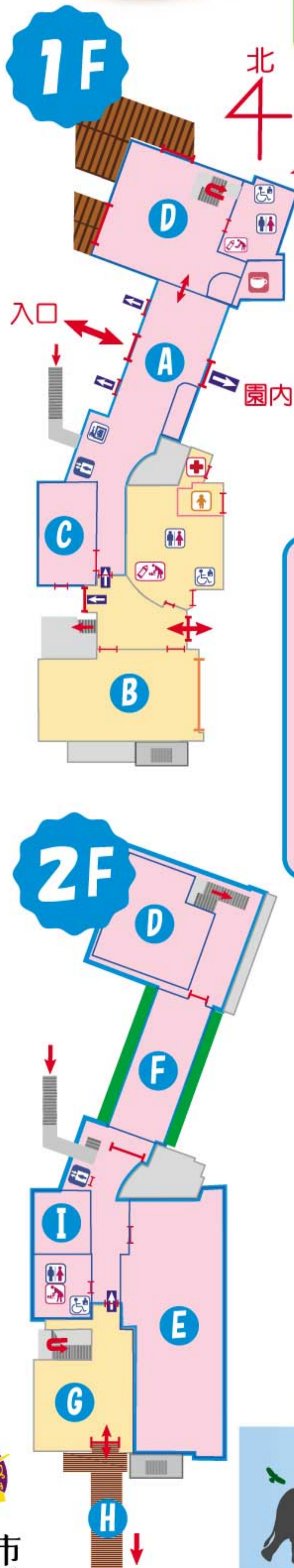


いよいよ
オープン!!!

『正面エントランス』

7月11日(土)
9:00~

動物園に入園しなくても利用できるレストラン・グッズショップ・カフェ等を併設した施設が、新たにオープンします!



B レクチャールーム

約140㎡の広さで、講演やイベントを行います。

D 図書館カフェ **【無料エリア】**

◎カフェの営業日時は動物園に同じ
従来の動物図書館にカフェを融合したエリアです。動物に関する本を読みながら、ゆったりとくつろいでいただける空間となっています。秋からはカフェの園内販売コーナーもオープンします。

F バルコニー **【無料エリア】**

エントランスの上に位置し、園内が眺望できる開放的なバルコニーです。

G 展示室

京都市動物園で飼育していた動物等の骨格標本やはく製を展示します。

I ウェストギャラリー **【無料エリア】**

様々な企画展を開催します。

A 改札 エントランスホール **【無料エリア】**

ガラス張りで透明感のあるデザインのエントランスです。総合案内、救護室、コインロッカー、ベビーカーの貸出しなどのサービスがあります。

C グッズショップ **【無料エリア】**

◎営業日時は動物園に同じ
「学び」・「楽しみ」・「発見」・「感動」をコンセプトとする魅力あるオリジナルグッズをはじめとする商品を提供します。

E レストラン **【無料エリア】**

◎10:00~21:00 年中無休
園内から東山までを一望できる店内で、自然食ビュッフェを提供し、夜も営業します。また、お弁当などのテイクアウトメニューも販売します。

H 遊歩道(木道)

「アフリカの草原」とつながる木の遊歩道。

ゾウの森

A 屋内観覧エリア

ガラス越しに寝室内のゾウを観察することができます。

B ふれあいコーナー

餌やイベント等でゾウと直接ふれあうことができます。

F 堆肥化装置

毎日大量に出るゾウの糞を発酵処理し、肥料にしています。ここで作られた肥料は、園内だけでなく学校や保育園などに配られ、野菜や花を育てるのに使われています。作物の一部は、動物たちに寄贈していただいています。



C コンタクトコーナー

小さな窓越しにゾウを間近で観察できます。ガラス窓の他にのぞき穴もあり、ゾウの息づかいを感じることができます。

D 輸送箱

ラオスから子ゾウを運搬するのに使った本物の輸送箱を展示しています。

E メス用プール

複数頭が同時に水浴びしている姿を間近にご覧いただけます。浅いところと深いところがあり、ゾウが水浴びする場所を自分で選べるよう工夫しています。

G 放飼場 ゾウ舎

本来群れで生活するメスと単独で生活するオスの姿を再現するため、放飼場はオスとメスで分かれています。メス用の放飼場は複数頭がゆったり過ごすのに十分な広さとなっています。また、オスとメスの放飼場の境には間隔をあけて石柱を配置し、飼育スペースの異なるオスとメスが鼻を伸ばして互いにコミュニケーションをとれるよう配慮しています。

H 放飼場 ハイラックス舎

起伏のある岩場を再現し、トンネルや砂場など変化に富んだ環境となっています。また、体温調節が苦手なハイラックスに配慮して床暖房を設置しました。

子ゾウたちの愛称が決まりました!!

ラオス語の愛称の前につける日本語の愛称を募集し、2821票もの応募を頂きました。その中から、それぞれのゾウの生まれた季節に、先輩ゾウの美都から、メスは「美」、オスは「都」の1文字をもらった愛称に決まりました。



冬美トクン (7歳)

- ・一番体が大きい
- ・耳や首、鼻にピンクの部分がある



春美カムパート (5歳)

- ・顔も体も丸い
- ・左耳だけ上側が前に折れている



夏美ブンニユン (5歳)

- ・小顔で耳が大きい
- ・耳のふちに少しピンクの部分がある



秋都トンカム (3歳)

- ・一番体が小さい
- ・一番長くて太いキバがある

最近の子ゾウたちは…

すっかりグラウンドにも慣れ、プールで4頭で水浴びをするなど、かわいらしい姿を見せてくれています。健康管理のためのトレーニングもしていて、少しずつ日本語の号令もわかるようになってきました。子ゾウたちはそれぞれ全く違う性格をしています。子ゾウたちに会いに来られた際には、4頭の様子をしばらく見ていると、とってもおもしろいですよ!



水浴び楽しい〜♪



遊ぶの大好き!!



トレーニングも頑張るよ!

最近の美都は…

以前から動物園にいる美都(メス、44歳)は、まだ子ゾウたちとはお見合い中で一緒にグラウンドに出すことはできないため、現在は一番奥の寝室を使っています。日中はグラウンドに通じるパドックまでは出られますが、なかなか新しい環境になじめないのか、美都はあまり外に出たくないようです。最近では、少しずつ寝室から顔を出すことも増え、子ゾウたちとも顔を合わせています。美都が寝室からパドックに顔を出しているときは、グラウンド側から御覧になれますので、子ゾウたちだけでなく、美都にも会いに来てあげてくださいね!



元気ですよ♪



子ゾウたちと御対面!



寝室で
タイヤ遊び♪

ZOOスポット 83

動物園の北側にある野生鳥獣救護センターで働いているスタッフにスポットをあててみました。



皆さん、こんにちは。救護センタースタッフの勝見沙希です。

京都市動物園に関わり始めて、はや5年目になります。おとぎの国でのボランティア活動からスタートし、救護センターや事務所のアルバイトをしてきました。様々な経験をすることができ、より一層やりがいを感じている毎日です。

これからの目標は、残念ながら翼の骨折により野生に帰れなくなってしまったハヤブサを訓練し、傷ついた野生動物と人とをつなぐ懸け橋になってもらい、野生動物救護の現状を伝えていけたらと考えています！

今後とも、どうぞよろしくお祈りします。



今年の4月から働いている、海道夢紀です。

学生の時に授業で、野生動物救護の話聞いて興味を持ちました。実際に

救護員として働き始め、一筋縄ではいかない難しさを感じています。

救護センターには、怪我や病気で弱った野生動物たちが運ばれてきます。快復すれば放野となるので、常に同じ動物がいるわけではありません。今いる動物の世話を覚えた！と思っても、また新しい動物が運ばれてきて勉強のやり直しです。しかし、そこが面白くやりがいを感じています。

少しでも多くの動物たちを、野生へ戻せるように頑張ります！

できごと



新しい仲間

☆わんぱくこうちアニマルランドから24歳のチンパンジーのメスがやって来ました！愛称は「ローラ」といいます。他のチンパンジーたちと仲良くしてくれることを願ってます～



☆ポートラム野生動物公園(イギリス)から2歳のヤブイヌのメスがやって来ました！愛称は「パパヤ」といいます。よろしくね～



『4月17日撮影』

☆3月27日にミーアキャットの赤ちゃんが生まれました！母親が上手く育てられなかったため、人工哺育となりましたが元気に成長しています！

☆3月15日にキリンの赤ちゃんが生まれました！オスの赤ちゃんです。愛称募集の結果、「アラシ(嵐)」に決まりました。

誕生！



『5月20日撮影』

☆ヤブイヌの親と子ども、それぞれが新しい場所へ旅立ちました。

旅立ち

とべ動物園(愛媛) 平川動物公園(鹿児島)



安らかに

★歯の病気を治療していた、カピバラの「カリン」は残念ながら4月22日に亡くなりました。



寄付のお知らせ

岡崎幼児園 園長内山茂樹様から金柑の木を、国際ゾンタ京都Ⅱゾンタクラブ様からベビーカーを寄贈していただきました。

ありがとうございました



定期購読を希望される方は、82円切手4枚(1年分)を同封して京都市動物園までお申し込みください。

氏名又は名称：京都市長 門川 大作
事業所の名称：京都市動物園
事業所の所在地：京都市左京区岡崎法勝寺町126
動物取扱業の種別：展示

登録番号：070051
登録年月日：平成19年5月22日
有効期間の末日：平成29年5月21日
動物取扱責任者氏名：岡橋 要